

学校通信

ひがしやま 第12号

発行日 令和7年5月29日(木)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○田植え体験 (5/27 火曜日)

・例年、本園本校の農業体験活動に、ご協力いただいている農榮会、東山パレット、JA べっぷ日出、別府市農林課の方々のご了承をいただき、今回、平日開催としました。



・当日は、気温が低く、肌寒さを感じましたが、子どもたちは泥の感触や自然の匂いを感じながら、初夏の風物詩を全身で楽しむことができました。

・子どもたちの感想には、感謝の言葉とともに、アメンボやカエルとの遭遇、早くも「餅が楽しみだ」などなど。「今年は尻もちをつかないようにする」という昨年度の反省を生かそうとしていた様子も見られました。

・例年よりも、参加児童生徒が多く、土曜日、日曜日だと習い事などで、参加できない子どもがいました。支援していただいているJA、農林課のみなさんのお話でも、平日の方がご都合がよいとのことでした。

なお、平日実施の調整に時間を要したこと、地域の方々に周知を図る時間が短く、申し訳ありませんでした。

★★

○校長室での面談についてIV

・どんなクラスですか？

①仲がよい。②思ったことを率直に伝えることができる。③遠慮なく言える関係ができている。

・高校に行ったら、何がしたいですか？

①サッカーチームに入りたい。②科学部？に入って、実験をしてみたい。③高校で夢をさがす。

・自分の変化を感じるとしたら、どんなところで？

①実力が思ったほど上がらないので、勉強に積極的に取組もうと思う。②嫌なことがあっても許せるようになった。③自分を他人と比較しないようになった。そして自分の考えを言えるようになった。④高校入試を見据えて、勉強に真剣に取り組むようになった。

・その他 人数が少ないので、苦手な人とでも、関係を築きやすい。(人数が多いと、苦手な人間とは関係を築かない)